

住民登録  
12月1日現在

前月比  
人口 72,872(-155)  
男 34,752  
女 38,120  
世帯数 19,853(+3)

# 大館市報 おおだて

1月号 (No. 210)

編集と発行 — 大館市役所  
(電話)42-1212  
発行年月日 — 昭和50年1月1日  
発行日 — 毎月1日

広報紙は、行政協力員を通じて全世帯に配布  
しています。届かなかったり、配布が遅い  
ときは、総務課秘書広報係へご連絡ください。

昭和43年3月1日第3種郵便物認可(1部5円)

## できたぞ!! 桂城幼稚園

7月から着工していた市立桂城幼稚園が完成し、子どもたちから大変よろこばれています。

桂城幼稚園は、昭和30年創立された市内唯一の市立幼稚園で(現在市立幼稚園は花岡、白沢と合せ3校)創立当時は桂城公園内に園舎があったが、昭和39年3月から職業訓練所であった現園舎を利用していました。しかし、この園舎も老朽がはげしいうえ、2階建てという、幼稚園教育に不相当であることから、市が新築にふみきったものです。

新しい園舎は、木造平家建、建築面積992.48㎡。7つの教室のほか、157㎡の広い遊戯場と保健室、応接室、職員室などがありなかでも、洋風造りにデザインされた玄関の屋根はいかにも幼児教育の殿堂にふさわしい風格をもち、父兄たちからも工事費6,320万円をかけて建築しただけに、りっぱな園舎に生まれ変わったと、その完成がよろこばれています。また、狭い敷地に、効率的に園舎を配置した関係で前もぐっと広くなり、259人の園児たちの喜びもひとしお大きく、市としても、この完成でより教育効果が向上するものと、今後の教育活動に期待をかけているところです。



完成を喜ぶ子どもたちと新しい幼稚園の全景



大館市長  
石川 芳 男

## 新年のごあいさつ

大館市議会議長  
佐藤 民二郎



明けましておめでとうございます。  
昨年は、皆さまのご理解とご協力をいただき、総需要抑制というきびしさに直面しながらも、市道米代川北線が新規道路事業として国の直轄事業に採択され、東北縦貫道のインターチェンジに連結されることになりました。

また、県内の少年たちの情操を養う施設として県立少年自然の家がオープンしたのをはじめ、県立東高校の新設、大館・十和田湖線のうち、御成町と長木地区を結ぶバイパスの用地売却に着手したほか生涯教育の殿堂である中央公民館、桂城小学校と桂城幼稚園、それに畜産振興を図るための食肉センターや大滝温泉の集中管理施設、市道の舗装等の完成をみました。

さらに、莫大な不良債務をかかえ、市財政の大きな負担になっていた市立総合病院の債務を解消し、財政を建て直すことができる事になっており、今後の病院運営に大きな光明をもたらすものと、この債務解消を皆さんとともに喜びたいと存じます。

さて、本年も内外ともにきびしい情勢のなかで新年を迎えましたが、このさなかであっても、昨年に引きつづき道路の整備と舗装、上水道の拡充、さらには、長根山運動公園の施設着工等、生活環境の整備、福祉と教育の充実はもちろんのこと、農林、商工業の振興に努め、市民生活の安定向上に懸命の努力を傾注して参りたいと存じます。住みよい街づくりに、一層のご支援をお願い申しあげ、皆さまのご多幸を祈念して新年のごあいさつとします。

市民の皆さんあけましておめでとうございます。  
すでにご承知のことと存じますが、昨年らい不況感が一段と強まり私どもの生活環境をとりまく諸情勢はこのほかきびしいものがあります。

地方自治体もその例外ではなく、公共事業における国の補助、借債、収収等、総需要抑制のシワ寄せを余義なくされ、著しい影響を受けているところであります。しかし、こうした状況下にあっても、年々増高する人件費、物件費をはじめ社会保障費関係の充実、教育文化の施設の充実、公共福祉行政費など行政需要は増大する一方であります。

それは伸びゆく都市化現象の避けられない現実でもありますが、このきびしさの中で、市の行政に携わられるものとしては、ますます責務の重大さを痛感せざるを得ません。

私ども議員が構成する大館市議会は、いままでもなく市民によって選択された選良の良識の府であり、最高の議決機関であります。行政の実態と現実とは、決して近視眼的な尺度で論ずることはできませんが、私どもは常に市勢の発展と市民福祉の向上をねがい、市民の負託に答えるべく最大の努力を傾むけているところであります。

この年明けも心機一転、襟を正してよりいっそう研鑽と精進をかさねるとともに、住民サイドの行政を標ぼうしながら頑張ることをお誓いいたしまして、年頭のごあいさつといたします。